

## 【MAPsレセコン変更に伴う薬VAN作業のご案内】

レセコン変更に伴い、薬VANでも新しいレセコンからのデータ連携が出来るように移行作業を行う必要があります。

**注意！ 移行作業中、薬VANは使用禁止**となります。発注は電話・FAXにてお願いします。

また、MAPsに変更となった場合「**医薬品マスタ**」「**処方データ**」の取込方法が変更になります。

\*薬VANへsips連携を行っている場合\*

sips連携データ・患者毎の予製は移行出来ません。

(患者毎予製の管理・未来予測の使用もしばらく出来なくなります)

※薬VANでヒート・バラ管理、自動発注を使っている場合は移行作業をして3ヶ月後からの再開を推奨しております。

### 移行の流れ

#### ★薬局様事前準備

- ①旧レセコン使用最終までのデータ取込を行ってください。  
(移行を行うと、旧レセコンからのデータ連携が出来なくなります。)  
(連携漏れがあるといけないので、過去半年程度遡って取込直しをお勧めします。)
- ②棚卸-実棚数入力画面に未確定データない状態にしてください。  
(実棚数入力画面以外の未確定は残っていても問題ありません。)

#### ★データお預かり～お戻し

- ①事前準備が終了しましたら、遠隔にてデータをお預かりし、弊社内で作業を行います。
- ②データお預かり後、弊社内で移行作業を行います。  
(作業時間は半日程度を想定していますが、前後する場合がございます。)
- ③弊社作業後、遠隔にてデータをお戻し致します。
- ④SIPSデータの出力先の確認と設定・取込  
SIPSデータの出力先が薬VAN側で見に行けるフォルダの設定になっているか確認後取込が出来るか確認します。

※データお預かり～お戻しまでの間は**薬VANを使用しないでください**。

**使用してしまった場合、お戻りするデータには反映されません**。

## 薬局様移行後作業

### ①旧レセコン使用期間の処方修正

旧レセコン使用期間の処方データを薬VANへ取込む事は出来ません。  
旧レセコン使用期間の処方で修正や削除が発生した場合、  
薬VANで「その他入出庫」もしくは「棚卸」で在庫を合わせてください。

### ②患者毎の予製を変更 - 別途手順書[患者毎予製の変更]

患者毎の予製は移行出来ません。

- ・新たに予製マスタ登録が必要です。  
(新レセコンからsips連携されるまで、登録出来ません。)
- ・予製を作成したままの場合、処方の引き落としがされず残ったままになります。  
手動で引落としが必要です。

### ③未来予測使用確認

未来予測は過去3ヶ月程度のsipsデータがないとうまく機能しません。  
未来予測を使用していた場合は、使用しない設定にしております。  
sipsデータが3ヶ月程度取込まれて使用を再開する場合は設定変更が必要です。

[設定変更手順]

- 1.薬VAN起動
- 2.上の"設定"→"システム設定"→"発注③"を開く
- 3.未来予測を使用したい出庫頻度(▲や△)行の"未来予測"チェックボックスにチェック
- 4.右下"設定更新"→薬VANを起動した画面の右下"再計算"で使用開始

## お問い合わせ先

オークラ情報システム株式会社  
薬VAN専用窓口：0877-56-1170

※最初に音声ガイダンスが流れます。

薬VANの操作方法になりますのでガイダンス番号は1→1を選択して下さい。

受付時間：月～金(祝祭日除く)8:30～17:00